



涌元通信

知内町立涌元小学校
～重点教育目標～
主体的・対話的に学び、
自らを磨き、高め合う子
令和元年10月31日発行

聴いてくれる人、見てくれる人がいるから よりよく表現しようとする
～よりよい思考力、判断力、表現力の育成を目指して～

校長 三上 幸喜

10月20日(日)に行われました学芸会には、たくさんのご来賓の方々、家庭・地域の皆様にご来校頂きました。誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

さて、今年の学芸会はいかがでしたでしょうか。

今年のテーマは「みんな楽しめる 最高の学芸会に」の下、全校児童25名が学年に応じて役割分担し、協力・協働しながら、学芸会本番を目指して取り組んできました。

4月に入学した1年生も、最後の学芸会となる6年生も、

群読、合唱、器楽合奏、劇にと、1人4役にチャレンジしました。みんなが主役の学芸会でした。

- 群読・合唱では感情豊に表現力ができたでしょうか。声量や歌声は、響いたでしょうか。
- リコーダー演奏・器楽合奏ではリズムやメロディーを意識しながら演奏することができたでしょうか。
- 劇では集中しながら、自信をもって役を演じ、表現することができたでしょうか。

約3週間かけながら、**学級(個人練習)⇒学年(小集団練習)⇒全校(全体練習)**というステップを踏みながら、繰り返し繰り返し練習してきました。

群読・合唱では、練習の成果を発揮し、よく声が出ていたのではないかと思います。器楽合奏においても、子どもの意欲が感じられ、集中しながらリズム・テンポを合わせて演奏し、体育館いっぱいに届けることができたと思います。劇では、自分の台詞はもちろんのこと、それぞれのお話を理解し、登場人物の心情やお話の流れにも気を配りながら演じることができていたと思います。

「失敗しない」と力んでしまったり、自信がなかったためか、「もっと」と感じる場面も見られましたが、意欲は満点でした。表現での100点満点を目指して、課題の解決に全校で取り組んでいきたいと思っています。

子どもの思考力、判断力、表現力を身に付けさせる場面として学芸会を実施しました。もし、ご来賓や家庭・地域の方がいらっしゃらないとすれば、求める思考力、判断力、表現力は十分に高まらないと考えています。発表の場があり、**聴いてくれる人、見てくれる人がいてこそ**の思考力、判断力、表現力が高まり、身につくものものと考えています。



たくさんの来場者の皆様

涌元小学校の子どもたちが、もっともっと元気よく、感情豊に表現することができるように、学校では、子どもの話に耳を傾けながら、知識や技能等を指導していきます。ご家庭におきましては、お忙しいとは思いますが、お子さんの話に耳を傾け、見てあげて、「すごいね」と共感してあげて欲しいと思います。

【家庭・地域の皆様のご参加をお待ちしています！】

※詳細につきましては裏面を参照ください。

○11月22日(金)は『知内町学校保健会研究大会』を14:20～ 中央公民館で開催！

○11月29日(金)は『涌元小学校公開研究会(道徳)』を13:35～ 涌元小で開催！